

## ◆文部科学大臣賞◆

〈学校教育部門〉

## 「体験的な学習活動をととして『情報モラル』を身につけることができる教材システムの開発とその実践」

岩手県立総合教育センター

〒025-0301 岩手県花巻市北湯口第2地割82-1

## ■実践事例報告の概要

実際に触れてみるといった体験的な情報モラルの学習が重視される中で、インターネット上で遭遇する掲示板・チャット・有害サイト・ネットショッピング・ネットオークションをイントラネット内で体験できるサーバサイドアプリケーションを独自に開発し、同時に作成したカリキュラム・指導案を基に県内各地で授業実践を進めている。さらに、教員を対象とした研修講座でも取り上げ、その教材と指導法の普及に力を入れている。

## 実践のねらい

情報化社会の進展と共にネットワーク上での事件・事故が増えている中で、児童生徒が被害者・加害者となっているケースが少なくない。学校現場においては「情報モラル」の指導が行われているものの、実際にインターネット上の「掲示板」や「チャット」などを利用しながら授業を行うのは危険を伴うので難しいのが現状である。

このような状況を改善するために、インターネット上で遭遇するさまざまなWebサイトを校内イントラネット（教室）内で利用できる教材システムを開発し、児童生徒の授業において操作・利用させながら体験的に学習活動を行わせることによって、自らが危険回避のためにどのような行動をとれば良いかを判断できる児童生徒を育てたい。

## 特徴・工夫・努力した点

小・中・高等学校の各校種で利用できるように、[掲示板]・[チャット]・[有害サイト]・[ネットショッピング]・[ネットオークション] などさまざまなWebサイトを再現できる教材システム（以下『情報サイト』）を構築した。また、各学校の

コンピュータ室サーバへの設置が安価・容易に設置できるようWindows系サーバ上で動作するサーバサイドアプリケーションとして開発した。さらに、学校現場への普及を促すため「利用マニュアル」や「配布用CD」を作成し、当センターの研修講座を利用して県内約500校の小・中・高・特別支援学校へ開発教材のデータを配布した。

また、悉皆研修等においては開発教材を用いた情報モラル研修、市町村教育委員会主催の各種講習会等の場での紹介、学校からの要請を受けての授業実践など、県内を中心として普及にも努めた。

## 実践内容

小学校では [有害サイト]・[情報の信憑性]・[掲示板の利用]、中学校では [チャット]、高等学校では [掲示板]・[ネットオークション]・[フィッシング詐欺] などについて、当センター所員や学級担任により、計16件の授業実践を行って、有効性を確かめた。

さらには、当センターでは約540名の教員を対象に研修講座で取り上げ、また、市町村教育委員会等からの要請研修等の場で開発教材等の普及を行った。



写真1・授業風景



写真2・ネットオークション体験

## 実践結果

開発教材『情報サイト』を活用した授業(写真1)では、アダルトサイトの閲覧を勧誘するページで「いいえ」をクリックしても不正な料金請求が表示されるページが現れることで、児童生徒から「えっ!」というような驚きの声があがり、興味本位でインターネットを利用すると予期しない大変なことに会うことを学ぶことができた。

また、高等学校で行ったネットオークションの体験(写真2)では、学級の仲間と競って目当ての商品を落札して笑みを浮かべる生徒に対し、落札商品と同じデザインの20分の1スケールモデルを提示した。教室中がどよめき、ネットオークションを体験した生徒は、写真や記載内容だけで判断することの危険性に気づくことができた。

さらに、教員を対象とした研修講座においては、掲示板を利用した際の通信記録(ログ)が保存されていることを初めて知った教員もあり、児童生徒を指導する教員でさえ情報技術の科学的理解が不足していることが明らかになった。

## 考察(今後の課題)

体験的な学習ができる教材システム『情報サイト』を活用することにより、利用経験があまりない児童生徒には体験をとおして情報モラルについての知識を理解させ、すでに利用経験のある児童生徒に対しては、自分自身の行動を振り返らせることにより、すべての児童生徒に対して、判断するための規準を考えさせることができ、児童生徒に自らとるべき行動を理解させることができた。

教材システム利用による教育効果は、数多くの授業実践で確かめることができた。市販されているグループウェア等のアプリケーションにも同様の機能を有するものは多くあるが、予算や環境の問題から、導入されている学校は限られている現状から、今後、県内をはじめ、各学校へ無償提供・技術協力をして普及に力を入れていきたい。

また、教材システムを効果的に取り入れた情報モラルに関する模擬授業を県内各地の小・中・高等学校で行っていきたいと考えている。